

コード	302030101
記入日	H20.6.10

課コード	110
課名	福祉長寿課
課長名	峯脇 泉
担当者	峯脇 泉

作成年度	平成 21 年度
------	----------

事務事業事後評価表

評価対象事業名称	西神ノ浦ゲートボール場整備事業
----------	-----------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 20 年度 ~ 平成 20 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	3
施策コード	302	施策名称	協力し支えあう地域福祉の推進	項コード	1
基本事業コード	30203	基本事業名称	地域における福祉活動の支援	目コード	3
事務事業コード	3020301	事務事業名称	西神ノ浦ゲートボール場整備事業	細目コード	1082
関連計画			法令・条例規則等		

計画 (PLAN) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。					
対象: 誰、何を対象にしているのか			対象指標: 対象の大きさを表す指標		
(対象1) 65歳以上の高齢者			(対象指標1) 29人		
(対象2)			(対象指標2)		
事業の概要: 具体的なやり方、手順、詳細を記入			活動指標: 事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)		
(全体)		(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)
休止していた老人クラブを活性化し、また会員の健康増進と親睦を図るため専用のコートを整備するため。		専用コート新設を補正予算で計上し整備した。併せて地区老人会も再開した。	***	***	***
			ゲートボール参加者	60%	75%
			参加者数÷65歳以上高齢者		
			(達成率分析)	地区老人会員の多くが待望していたこともあり、冬季にもかかわらず参加していた。	
			②	(達成率分析)	
目的: 何をしたいのか			成果指標: 目的の達成度を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)		
老人会起ち上げへの支援及び地区高齢者の親睦と健康づくり			(指標名称)	(指標数値)	(達成率)
			***	***	***
			① 延べ実施日数	90日	37%
			(達成率分析)	事業費の予算計上が9月で、完成も11月半ばになったことにより、冬季のため実施日数も少なかった。	
			②	(達成率分析)	

実施 (DO) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。		全体計画	H 20 ~ H 20	平成19年度以前	平成20年度	
	単位	計画	実績	実績	計画	実績
	① %	80	60		80	60
活動指標	②					
	① 日数	240	90		240	90
成果指標	②					
	総事業費 C (A+B)	千円	1,381	1,330	1,381	1,330
	直接事業費 A	千円	681	630	681	630
	人件費 B	千円	700	700	700	700
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1	0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円				
	その他	千円				
一般財源		千円	1,381	1,330	1,381	1,330

評価(CHECK) ※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	休止していた老人会再開のきっかけになり、健康増進や親睦を深めることで老人会の活性化に繋がっている。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	老人会の休止は、閉じこもりがちになる高齢者にとって、健康や精神面でも悪影響があると考えられる。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由	65歳以上の高齢者が対象であり、適切である。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由	老人会活動再開で、目的は達成された。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	地区からの陳情が新年度になってからであり、スケジュール的にも止むをえない。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	老人会の休止と地区内交流の減少は、介護予防の観点からも好ましくない。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	町単独事業であり、類似事業はない。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	事業課に協力を仰ぎ、設計等においても安価な原材料を使用した。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	事業地区は若松地区であり、完成検査等にも支所担当職員の協力により事業を進めた。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由	これまでのゲートボール場整備には受益者負担はありません。

改善(ACTION)

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点
	健康増進及びスポーツ振興のため教育委員会で条例化されているため、事業の主管課等の整理統合が必要と考えられる。今回は老人会の再開に繋がったが、過疎化が進む中での維持管理等、費用対効果面での検討の余地があるのではないかと考えられます。
2次評価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策
	なし
3次評価	ゲートボール環境を整えたことが、地域の老人会再結成にいたり、高齢者の健康増進、親睦・交流に有効であった。施設の維持管理においては事前評価において指示したように地区管理とすること。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。